

2011年度

科目名	都市社会学B			
担当教員	山口 暁			
配当	人社2		コード	22047
開期	後期	講時	火曜日2限	単位数 2
授業テーマ	都市の生活空間と人間の関わり方について理解すること			
目的と概要	現代社会の都市への多数の機能の集中と人口の密度の集中は様々な都市問題を発生させている。それらが今や都市住民の生活を圧迫し始めており、また阪神淡路大震災は都市生活の快適さと隣合わせの都市の脆さを現実の者として人々に見せてくれた。地球のグローバル化が言われる今、自分達の生活を見直すきっかけとなるように都市の意味とその役割について共に考えていきます。			
成績評価法	授業への参加度10% 時間内レポートの評価10% 課題レポート20% 期末テスト60%を含む総合評価			
テキスト	使用しない			
参考書	都市社会学 倉沢 進 アカデミア出版会 都市社会の人間関係 森岡 清志 放送大学教育振興会 都市思想(上. 下) 西岡 幸治 NHKブックス			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	自分の日常生活の振り返りと、新聞の社会面などを注意するようにして、レポート作成ができるようにしてほしい。 資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞・テレビなどのニュースに注意する習慣をつけてください。			
講義計画				
1. 日本の都市化とネットワーク 2. 日本の都市化と家族ネットワーク 3. 都市生活と社会的ネットワーク 4. 世界の都市化とネットワーク 5. 現代の都市家族 6. 都市の機能 7. 都市の機能と都市圏 8. 都市の環境 9. 都市住民の行動 10. 都市の範囲の問題 11. 都市問題の発生と展開 12. 現代都市と情報化 13. 現代都市とグローバル化 14. 都市社会と社会問題（1） 15. 都市社会と社会問題（2）				
以上は一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。				